

2026年3月18日

報道機関 各位

一般選抜（後期日程）における出題ミスについて

3月12日（木）に実施された一般選抜（後期日程）において出題ミスがありましたことを連絡します。概要は下記のとおりです。

記

学部・学科 工学部 工学科
試験時間 9：20～10：40
試験科目 総合問題
ミスの内容 大問1～大問6から4つを選択し解答する総合問題のうち、「大問6」の「問8」において、大問6に記載された前提文章と問8の設問内容に齟齬があり、問8が適切に解答できない出題となっていた。詳細については、別紙として添付する総合問題のうち大問6の抜粋資料のとおりである。

募集人員 53人
受験者数 103人
合格者発表 令和8年3月20日（金）10時
ミスが判明した時期等 3月12日（木）に試験監督者からの指摘。

対 応 採点に当たっては、大問6を選択した全受験者について、問8は解答の有無や内容にかかわらず正解として取り扱うこととした。なお、問8について全員を正解として取り扱った場合と、正答例に基づき通常どおり採点した場合の双方を比較確認した結果、合否判定に影響がないことに加え、各大問の平均点についても著しい差がないことを確認している。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

工学部入試委員長	兵頭 健生	電話：095-819-2642
総合生産科学域事務部学務課	田崎 玲子	電話：095-819-2490
（長崎大学学生支援部入試課 電話：095-819-2108）		

令和8年度 工学部後期日程入学試験

総合問題

問題 **1** から問題 **6** までの中から、必ず四問を選択して解答すること。
選択した問題には、解答用紙の各問題のマーク欄に○を記入すること。
マークしていない解答や五問以上マークしている解答は無効となる場合があるので注意すること。

注意事項

試験開始後、問題冊子(1~7ページ)及び解答用紙(6枚)を確かめ、落丁、乱丁あるいは印刷が不鮮明なものがあれば、新しいものと交換するので挙手すること。

1. 試験開始の合図があるまで問題冊子は開かないこと。
2. 解答は、必ず解答用紙の指定されたところに記入すること。
3. 解答する数字、文字、記号等は明瞭に書くこと。
4. 解答用紙は持ち出さないこと。

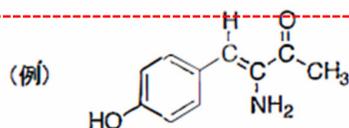
解答上の注意

1. 同一の問題文中に **ア**、**イ** などが2度以上現れる場合、2度目以降は、**ア**、**イ** のように細線で表記するので、解答欄に注意すること。
2. 分数形で解答する場合、それ以上約分できない形で答えよ。例えば、 $\frac{3}{4}$ と答えるところを、 $\frac{6}{8}$ のように答えてはいけない。
3. 根号を含む形で解答する場合、根号の中に自然数が現れる場合は、自然数は最小となる形で答えよ。例えば、 $4\sqrt{2}$ と答えるところを、 $2\sqrt{8}$ のように答えてはいけない。
4. 根号を含む分数形で解答する場合、例えば、 $\frac{3+2\sqrt{2}}{2}$ と答えるところを、 $\frac{6+4\sqrt{2}}{4}$ や $\frac{3+\sqrt{8}}{2}$ のように答えてはいけない。

大問 6 では、冒頭の前提文章と問 8 の設問文の内容が一致しておらず、受験者が問 8 を適切に解答できない出題となっていた。

6 を選択した場合は、解答用紙の 6 の下のマーク欄に○を記入せよ。

6 分子式 $C_9H_{10}O$ の化合物には、構造異性体が複数存在する。下記の問いそれぞれについて、この化合物の構造異性体で該当するものを全て答えよ。解答で構造式を示す場合は、例にならって記せ。なお、同じ化合物を重複して解答しても構わない。



問 1 単にエーテルとも呼ばれ、エタノールの脱水縮合によって得られる化合物の構造式を記せ。

問 2 枝分かれ構造をもち、ナトリウムと反応しない化合物の構造式を記せ。

問 3 枝分かれ構造をもち、硫酸酸性水溶液中で $K_2Cr_2O_7$ と反応させるとカルボン酸になる化合物の構造式を記せ。

問 4 ナトリウムと反応するが、硫酸酸性水溶液中で $K_2Cr_2O_7$ と反応しない化合物の構造式を記せ。

問 5 ヨードホルム反応を示す化合物の構造式を記せ。

問 6 不斉炭素をもつ化合物の構造式を記せ。

問 7 分子内脱水反応によって同じ構造のアルケンをもつのみ生成する、2種類の化合物の構造式を記せ。

問 8 問 7 で得られるアルケンの構造式を記せ。

問 9 問 1~7 のいずれにも当てはまらない化合物の構造式を記せ。